2022年6月1日制定

2023年10月18日補訂

『ＱＣサークル』誌活用・普及貢献賞　規定

１．目的

　本賞は、企業・組織においてＱＣサークル活動の導入および継続的な教育のために現場・職場で月刊『ＱＣサークル』誌を活用され、社内または社外においてＱＣサークル活動の普及・推進に対し顕著に貢献し、かつ今後も継続した活動が見込める組織・ＱＣサークル・個人を表彰する。

２．選考・決定

　(1)　本賞は、自薦他薦による。推薦にあたっては次の書類を添付する。

　　　 （書式１、２）推薦書

　(2) 推薦の募集は年度毎に行い、当該年度の推薦は9月30日までとする。

(3) 推薦はＱＣサークル本部、各支部・地区、ＱＣサークル委員会、『ＱＣサークル』誌編集委員、日科技連出版社など、推薦主体は問わない。

　(4)　賞の目的に合致する組織・ＱＣサークル・個人を表彰する。

　(5)　書類確認は、『ＱＣサークル』誌企画委員会の委員の中から『ＱＣサークル』誌編集委員長が任命し、委嘱された委員と日科技連職員が行う。

　(6)　本賞の選考・決定は、年間最大10件とし『ＱＣサークル』誌企画委員会が行う。なお、選考・決定はE-mailで審議することとする。

３．対象

　対象は、次の(1) ～(5)のいずれかに該当し、他の模範となる企業・事業所・部などの組織、ＱＣサークル、支部・地区、個人を積極的に選考する。

　(1)組織

選考に当たっては、次の1）から4）のいずれか２つ以上を満たしていることを条

　　 件とする。

　　 1）『ＱＣサークル』誌を過去３年以上継続して年１回以上はテキストとして活用し、

　　　　『ＱＣサークル』誌を勉強や活性化のツールとして活用・工夫(勉強会や研修会の開催など)している。

　　　2) 『ＱＣサークル』誌の購読部数が２サークルにつき1冊以上である。

 3) 『ＱＣサークル』誌の購読部数が3年以上増部している。

　　 4）その他、上記に準ずる内容で積極的に活用・普及している。

　(2) ＱＣサークル (小集団改善活動を実施するグループ、チームを含む)

 　　『ＱＣサークル』誌を過去３年以上、自ら購入・継続して年１回以上はテキストとして活用し、『ＱＣサークル』誌を勉強や活性化のツールとして活用・工夫(勉強会や研修会の開催など)している。

(3)専門団体※・団体　※ＱＣサークル支部・地区

　　『ＱＣサークル』誌の新規活用を促進し年3件以上の活用組織を発掘した。

　(4)個人

 1)『ＱＣサークル』誌を過去3年において年1回以上はテキストとして活用し指導をしている。

　 2)『ＱＣサークル』誌の新規活用を促進し年3件以上の活用組織を発掘した。

(5)その他

(1)～(4)には該当しないが、『ＱＣサークル』誌の活用・普及に顕著に貢献した組織ならびに個人。

４．贈賞

　(1) 表彰は2月に開催するＱＣサークル全国大会(小集団改善活動)において行う。表彰組織・ＱＣサークル・個人には大会招待券を送付するが、交通・宿泊などの旅費は自弁とする。なお、旅費以外に関わるすべての経費は日科技連が負担する。

 (2) 表彰組織・ＱＣサークル・個人には楯を贈呈する。

　(3) 楯の贈呈者名は、ＱＣサークル本部長、『ＱＣサークル』誌編集委員長の連名とする。

５．運営と財政

　本表彰全体の運営とそれに関わる経費の管理は、日科技連が行う。

改廃

　本規定の内容の改廃は、『ＱＣサークル』誌企画委員会の承認を得た後、『ＱＣサークル』誌編集委員長が決定する。

付則

　本規定は、2022年（令和4年）6月1日から施行する。

書式１

年　　月　　日

『ＱＣサークル』誌編集委員長

　　光藤 義郎 殿

『ＱＣサークル』誌活用・普及貢献賞　推薦書

『ＱＣサークル』誌活用・普及貢献賞について下記の通り推薦いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 推薦者　所属

氏名　　　　　　　　　　　㊞

候補組織、候補ＱＣサークルもしくは候補者名

受賞通知連絡先

　　　組織名：

　　　担当者：

　　　職　位：

　　　住　所：

　　　電　話：

　　　E-mail：

推薦理由（具体的に記入してください）

書式２

今回推薦される対象が該当する(1)～(5)のいずれかの書式２に記入をお願いします。記述内容が多くなる場合は行数を増やしてください。

※必要に応じて状況を確認するためのヒアリングを行う場合もあります。

※特徴的な取組みについては『ＱＣサークル』誌にご紹介させていただく場合もあります。

(1)組織

次の1）から4）のうち条件を満たしている項目(2つ以上)にご回答ください。

1)『ＱＣサークル』誌を過去３年以上継続して年１回以上はテキストとして活用してい

る勉強会や研修会のカリキュラム(別途添付ください)の詳細や、どのように『ＱＣサー

クル』誌を活用されているか具体的に記述ください。

2)サークル数を記述ください。

3)過去3年の『ＱＣサークル』誌購読部数を、年ごとに記述ください。

4）その他、活用・普及している様子を具体的に記述ください。

書式２

(2)ＱＣサークル (小集団改善活動を実施するグループ、チームを含む)

　　『ＱＣサークル』誌を過去３年以上、自ら購入・継続して年１回以上はテキストとして

　　　活用し、勉強会や研修会を開催するなど、『ＱＣサークル』誌を勉強や活性化のツール

　　　として活用している具体例を記述ください。

書式２

(3)専門団体・団体

『ＱＣサークル』誌の新規活用を促進したことで、活用(購読)を開始した具体的な企業・

組織を記述ください(年3件以上)。

書式２

(4)個人

1) 過去3年において年1回以上はテキストとして『ＱＣサークル』誌を活用し指導

している具体的な実績を記述ください。参考資料があれば添付ください。

2)『ＱＣサークル』誌の新規活用を促進したことで、活用(購読)を開始した具体的な

企業・組織を記述ください(年3件以上)。

書式２

(5)その他

　(1)～(4)には該当しないが、『ＱＣサークル』誌の活用・普及に顕著に貢献した組織

ならびに個人の具体的な実績を記述してください。参考資料があれば添付ください。